

大相模調節池水辺活用調整協議会 第12回協議会 会議録（要旨）

1 日時

令和7年（2025年）2月6日（木）午後4時から午後4時40分まで

2 会場

水辺のまちづくり館 大会議室

3 出席者

大相模自治会連合会、レイクタウン北自治会、特定非営利活動法人越谷ふるさとプロジェクト、特定非営利活動法人セイラビリティ越谷、一般社団法人越谷市観光協会、レイクアンドピース株式会社、埼玉県河川環境課、埼玉県越谷県土整備事務所、埼玉県東部地域振興センター、越谷市公園緑地課、越谷市都市計画課、越谷市経済振興課（事務局）

4 内容

■議事

会長、越谷市経済振興課、埼玉県越谷県土整備事務所のあいさつの後、議事に入った。

（1）Cゾーンの整備について

（2）その他

<説明・主な意見等>

事務局
（越谷市経済振興課）
ほか

（1）Cゾーンの整備について

事務局及び埼玉県越谷県土整備事務所から、3月末から4月の施工開始を目途にCゾーンで地盤整備工事を行う予定であることについて、説明を行った。

委員（越谷ふるさとプロジェクト）

【主な意見・質疑】

・Cゾーンには地域交流拠点をつくると聞いていたが、何をもって地域交流拠点とするのか、今一度教えてほしい。

事務局

・一例として、Cゾーンに設置される施設が創業の拠点となり、地域との交流ができることなどを想定している。

委員（レイクアンドピース株式会社）	・本事業の成り立ちとして、商業活動が可能となる代わりに、地域への貢献が求められている。当社も本事業と地域をつなぐ役割を担うものとして参画させてもらった。Bゾーン及びCゾーンは地域の事業者や創業者が活動できるような場所として事業提案しており、これから整備される施設も含め、地域との接点が生まれる取り組みにしていきたい。
委員（越谷ふるさとプロジェクト）	・地域交流拠点にふさわしい施設となるよう、工夫していただきたい。
事務局 （越谷市経済振興課）	（２）その他 事務局からAゾーンの工事に伴う工事範囲の拡大により周辺の歩道が通行止めになる予定であることについて、埼玉県越谷県土整備事務所から工事の概要について、それぞれ説明を行った。
会長	【主な意見・質疑】 ・工事終了の見込みは。
事務局	・令和7年度末を予定している。
委員（レイクタウン北自治会）	・通行止めについて、迂回路の想定などはどうなっているか。
事務局	・基本的には東埼玉道路を通行していただきたい。イオンモール社に対しアウトレットモール内通行の相談はしているが、現時点では何ともお答えできない。
委員（レイクタウン北自治会）	・自転車での通行は難しいにしても、歩行者はモール内が通行できるよう調整を行ってもらいたい。今月中には通行止め期間など明確な情報が欲しい。

会長	・ 一番影響があるのはレイクタウン北自治会であるが、さらに北側の住民にも影響することが考えられるので、地区だよりを活用するなど周知は万全に行ってもらいたい。
事務局	・ ご意見について、対応させていただく。
委員（越谷市観光協会）	・ 通行止めの範囲はどう考えているか。
事務局	・ 通行止めの範囲も未定であるが、観光協会で実施しているバーベキュー場付近に案内看板を設置することを検討している。
■その他 特になし ○事務局から ・ 次回会議については、3月中旬に開催し、Cゾーンの施設概要についての説明や事業の年度報告を行う。	